

第1日 3月28日(土) 9:00~10:30

時間	A会場 C-11 果樹Ⅰ	B会場 C-12 果樹Ⅱ	C会場 F-11 果樹Ⅲ	D会場 F-10 野菜Ⅰ	E会場 F-20 野菜Ⅱ
9:00	<p>ニホンナシ(栽培管理) 草場新之助</p> <p>果001 ニホンナシ挿し木苗‘幸水’の物質生産能力について ○大谷義夫¹・石下康仁¹・根岸直希²・浦田信明²・河岡明義²(¹栃木農試,²日本製紙アグリ・バイオ研)</p>	<p>リンゴ(遺伝育種) 荒川修</p> <p>果023 自家和合性リンゴの育種2. 休眠芽へのガンマ線照射による自家和合性突然変異の誘発 ○阿部和幸¹・森谷茂樹¹・岡田和馬¹・吉岡照高²(¹農研機構果樹研(盛岡),²生資開放育場, 農研機構果樹研(興津))</p>	<p>核果類(品種・栽培管理) 別府賢治</p> <p>果046 ブルー新品種‘オートムキユート’ ○玉井浩・等々力友也・堀茂樹[*]・田尻勝博^{**}・宮沢孝幸^{***}・泉克明(長野果樹試,[*]元長野果樹試,^{**}松本農改普セ,^{***}長野農改普セ)</p>	<p>栽培1(トマト) 大石直記</p> <p>野001 トマトの基部冷却における栽培期の違いが果実収量へ及ぼす影響 ○藤尾拓也・山田修・清宮靖之・山口貴之・松浦拓也・高橋守(岩手農研セ)</p>	<p>育種・遺伝資源等(ナス科) 松永啓</p> <p>野024 ラオスにおけるナス遺伝資源の共同探索調査, 2014年 ○齊藤猛雄¹・岩堀英晶²・Phattana Sengoukco³・Tuonglieng Vilayphone³・Thongkhoun Sisaphithong³・奥泉久人⁴(¹農研機構野菜茶研,²農研機構九州沖繩農研,³ラオス園研セ,⁴生資研)</p>
9:15	<p>果002 ジョイント仕立てニホンナシ‘あきづき’における収量性および側枝管理法 ○島田智人・片野敏夫(埼玉農林総研セ園研)</p>	<p>果024 大果な種なしリンゴ品種育成の可能性 ○岩波宏・守谷(田中)友紀・花田俊男・本多親子・和田雅人・森谷茂樹・岡田和馬・阿部和幸(農研機構果樹研)</p>	<p>果047 ブルー新品種‘サマーキュート’ ○等々力友也・玉井浩・堀茂樹[*]・田尻勝博^{**}・宮沢孝幸^{***}・泉克明(長野果樹試,[*]退職,^{**}松本農改普セ,^{***}長野農改普セ)</p>	<p>野002 トマトの長段栽培におけるミスト噴霧とCO2施用の効果 ○前田健¹・宮田洋輔²・勝山直樹¹(¹岐阜農技セ,²岐阜恵那農林事務所)</p>	<p>野025 紫茎で青枯病およびモザイク病(PMMoV)抵抗性を有するピーマン台木品種の育成とその特性 ○源田佳克・門馬法明・小川博之・木村光雄・布村伊[*]・大泉利勝・伊東正(公財)園芸育種研,[*]千葉大環境健康フィールド科セ)</p>
9:30	<p>果003 ニホンナシのジョイントV字トレス樹形における生産性と果実品質 ○柴田健一郎・曾根田友暁・小泉和明・北見丘(神奈川農技セ)</p>	<p>果025 交配後2年での開花を実現するためのリンゴの播種期前進の試み ○小森貞男¹・柳本麻衣¹・高岸香里¹・守谷田中友紀²・和田雅人²・山本俊哉²・村上政伸³・渡邊学³(¹岩手大農学部,²農研機構果樹研,³岩手大農学部寒冷フィールドサイエンス教育研セ)</p>	<p>果048 ウメ‘南高’若木期からの摘心処理による増収および省力効果実証 ○竹中正好¹・行森啓¹・佐原重広²(¹和歌山果樹試うめ研,²和歌山日高振興局)</p>	<p>野003 日本のトマトの品種には, CO2施用と細霧の併用により, 乾物生産は増加するが果実への乾物分配割合が減少する品種がある ○東出忠桐¹・安場健一郎^{1,2}・畔柳武司²・中野明正¹(¹農研機構野菜茶研,²農研機構近中四農研,³岡山農学部)</p>	<p>野026 低辛味トウガラシ(Capsicum chinense)におけるp-amt機能欠損アレルの系統解析 ○田中義行¹・園山知美²・村冢湧次²・小枝壮太³・後藤丹十郎¹・吉田裕一¹・安場健一郎¹(¹岡山大学院環境生命科学研究科,²岡山農学部,³京都大院農学研究科)</p>
9:45	<p>果004 温暖化が千葉県内におけるニホンナシの収穫期および果実品質に及ぼす影響 ○戸谷智明・加藤修・川瀬信三(千葉農林総研セ)</p>	<p>リンゴ(栽培管理) 石黒亮</p> <p>果026 エチレンジアミン四酢酸ニナトリウム銅四水和物水溶液散布がりんご苗木の落葉に及ぼす影響 ○橋本克樹・小川秀和・船橋徹郎・福田勉・小松宏光(長野果樹試)</p>	<p>果049 ウメ‘橙高’果実のカロチノイド含有率を高める要因 ○土田靖久¹・行森啓¹・岡室美絵子¹・根来圭一²・赤木知裕²・大江孝明³(¹和歌山果樹試うめ研,²和歌山工技セ,³和歌山農業生産局果樹園芸課)</p>	<p>野004 高温期における局所冷房および細霧冷房が小果系パブリカの着果および収量に及ぼす影響 ○田島嘉存¹・北条雅章²・淨閑正史¹・塚越寛²・丸尾達¹(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>野027 インドネシアで生じるトウガラシを宿主とするベゴモウイルス間での組換え 小枝壮太¹・田中友理¹・Eilly Kesumawati²・細川宗孝¹・土井元章¹・北島宣¹(¹京都大院農学研究科,²Syiah Kuala University)</p>
10:00	<p>ニホンナシ(遺伝育種) 齋藤寿広</p> <p>果005 ニホンナシ‘幸水’とマルメロの属間雑種の開花・結実特性と果実品質 ○福岡麻衣亜・伴野潔(信州大農学部)</p>	<p>果027 時期の異なる水分ストレス付与がリンゴの果実肥大および果実品質に及ぼす影響 ○花田俊男・岩波宏・守谷(田中)友紀・本多親子・和田雅人(農研機構果樹研)</p>	<p>カキ(台木) 佐藤明彦</p> <p>果050 カキわい性台木候補FDR-1の栄養繁殖 ○鉄村琢哉¹・石村修司¹・本勝千歳¹・千々和浩幸²(¹宮崎大農学部,²福岡農水産部)</p>	<p>栽培2(トマト) 藤尾拓也</p> <p>野005 高湿度環境下における気孔開度とトマト小葉のintumescence発生の関係 ○渡邊愛乃¹・淨閑正史²・塚越寛²・北条雅章³・丸尾達¹(¹千葉大院園芸学, ²千葉大院園芸研究科,³千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>育種・マーカー(果菜) 黒倉健</p> <p>野028 倍加半数体法を応用したイチゴの育種素材開発 - 10倍体種間雑種を用いた9倍体種子繁殖型品種育成の可能性 - ○野口裕司¹・伊東寛史²・片岡園¹(¹農研機構野菜茶研,²佐賀農試研セ)</p>
10:15	<p>果006 ニホンナシ品種の糖組成およびSSR多型による遺伝的類似関係の評価 ○小仁所邦彦¹・伊原竜夫¹・今川昌平¹・山本俊哉²・島津忠昭¹(¹長野南信農試,²農研機構果樹研)</p>	<p>果028 リンゴの摘果時間と果実重に及ぼす摘花剤・摘果剤および人工受粉の影響 ○守谷(田中)友紀・岩波宏・花田俊男・本多親子・和田雅人(農研機構果樹研)</p>	<p>果051 カキわい性台木‘静か台1号’および‘静か台2号’の利用が‘前川次郎’の樹体生育・樹冠内着果位置および収穫作業性に及ぼす影響 ○服部憲明・鈴木麻友・村上寛・佐々木俊之(静岡農技果樹研セ)</p>	<p>野006 透湿性被覆資材がトマトの生育環境および初期生育に与える影響 ○中野明正¹・鷲谷公人²・安東結¹・東出忠桐¹(¹農研機構野菜茶研,²富士フィルム(株))</p>	<p>野029 イチゴ品種‘なつおとめ’の四季成りに連鎖するDNAマーカーの作出 鈴木恵美子・藤本里美・植木正明[*]・重野貴・若槻睦子・田崎公久・中澤佳子^{**}・生井深(栃木農試,[*]栃木安足農振事務所,^{**}栃木農環指導セ)</p>

F会場 D-23 野菜 III	G会場 D-24 野菜 IV	H会場 G-10 花き I	I会場 G-21 花き II	K会場 D-31 利用 I	L会場 F-31 利用 II	時間
<p>栽培・生理(果菜) 村山徹</p> <p>野 047 スイートコーンのマルチ栽培における畦内施肥・畦立て・マルチ・播種同時作業機利用による減肥および省力効果 ○小澤智美・齋藤龍司・塩川正則(長野野菜花き試)</p>	<p>栽培(タマネギ) 若生忠幸</p> <p>野 065 青森県におけるタマネギの2月まき作型に適した品種の選定および品質関連成分含量の品種間差 ○前田智雄¹・平川直人¹・平野里美¹・奥聡史¹・本多和茂¹・小山内祥代¹・山崎篤²(¹弘前大農学生命科学部,²農研機構東北農研)</p>	<p>遺伝子解析 1 仁木智哉</p> <p>花 001 花卉特異的 <i>InMYB1</i> プロモーターの花弁特異的発現誘導機構の解明 第4報: <i>InMYB1</i> プロモーターの実用花きにおける作動と花卉特異性を制御するプロモーター領域の特定 ○東未来¹・太田垣駿吾¹・松本省吾¹・大島良美²・光田展隆²・高木優^{2,3}・白武勝裕¹(¹名古屋大農学生命科学研究科,²産総研・生物プロセス,³埼玉大環境科研セ)</p>	<p>栽培・開花生理(キク) 山中正仁</p> <p>花 018 キク ‘神馬’ における暗期の長さが暗期中断の花芽分化抑制効果に及ぼす影響 ○白山竜次¹・郡山啓作(鹿児島農総セ)</p>	<p>果樹エチレン・貯蔵 板村裕之</p> <p>利 001 ナシ ACC 合成酵素遺伝子 (<i>PpACS1</i>) のプロモーター領域におけるメチル化解析および核タンパク質との相互作用解析 ○藤井美希¹・羽生剛²・村山秀樹³・板井章浩⁴(¹鳥取大連合農学研究所,²愛媛大農学部,³山形大農学部,⁴鳥取大農学部)</p>	<p>野菜貯蔵 今堀義洋</p> <p>利 018 収穫後の近赤外光照射が数種青果物の蒸散、気孔開度および外観品質に及ぼす影響 ○高野重子^{1,3}・石田豊³・垣濑和正³・板井直樹²・村田芳行¹・中野龍平¹・久保康隆¹(¹岡山大院環境生命科学研究科,²広島大院生物園科学研究科,³(株) 四国総研)</p>	9:00
<p>野 048 実エンドウにおける光合成産物の時間差による転流割合と分配に及ぼす昼温の影響 ○川西季秀¹・松本比呂起^{1*}・石岡敏²・宇治泰博¹・楠茂樹^{1,**}(¹和歌山農試暖地園セ,²農研機構近中四農研,³和歌山日高振興局,⁴和歌山海草振興局)</p>	<p>野 066 富山県の春まき夏どりタマネギの生育の様相とりん茎の形成 ○浅井雅美・西畑秀次(富山農総技セ園研)</p>	<p>花 002 ユリ科ホトトギス属植物 (<i>Tricyrtis</i> sp.) における CRES-T 法による B クラス MADS-box 遺伝子の機能抑制 ○大谷真広¹・佐藤翔一¹・菅野明²・星野洋一郎²・光田展隆⁴・中野慶¹(¹新潟大院自然科学研究科,²東北大院自然科学研究科,³北海道大北方生物園セ,⁴産業研生物プロセス)</p>	<p>花 019 再電照期間が夏秋小ギクの花房長および花蕾数に及ぼす影響 ○森義雄^{1,3}・佐友克彦²・久松完²・後藤丹十郎⁴(¹岡山農研,²岡山大院環境生命科学研究科,³農研機構花き研)</p>	<p>利 002 モモ果実でのジャスモン酸および 9,10-ケトールリノレン酸 (KODA) 処理とエチレン代謝 ○大隅友裕¹・小原均²・大川克哉¹・近藤隆¹(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>利 019 スイートコーンの貯蔵形態および品種の違いが収穫後の品質に及ぼす影響 大中創太¹・柘植一希¹・清水佑¹・北條怜子¹・元木悟(明治大農学部)</p>	9:15
<p>野 049 閉鎖型苗生産施設における日長および温度がエダマメの総蒴数、花数および苗の草丈に及ぼす影響 ○柴田隆喜¹・浄閑正史²・上妻弘人⁴・塚越寛³・北条雅章³・丸尾達³(¹千葉大院園芸学部,²千葉大環境健康フィールド科セ,³(株) アグリホープ)</p>	<p>野 067 富山県での春まき夏どりタマネギ栽培における分けつ時の総蒴と葉位 ○浅井雅美・西畑秀次(富山農総技セ園研)</p>	<p>花 003 緑色花ユリにおける花器官の形態変化の詳細と B および C 遺伝子群の発現解析 北村嘉邦¹・滝村千明¹・安井俊樹(信州大農学部)</p>	<p>花 020 異なる周波数および放射照度を有する黄色パルス光の照射が夏秋ギク ‘岩の白扇’ の花蕾、開花および切り花形質に及ぼす影響 ○石倉聡¹・福島啓吾¹・梶原真二(広島総技研農技セ)</p>	<p>利 003 音響法を用いたモモ核割れ果の判別と収穫熟度の予測および収穫熟度と低温障害発生との関係 ○中野龍平¹・藤井雄一郎²・吉野桃子¹・森永邦久¹・志木基修³・岡村憲一⁴・長谷川圭則⁴・福田文夫¹(¹岡山大院環境生命科学研究科,²岡山農総技セ,³レンゴー(株)中央研,⁴(株) 日本植生グループ本社)</p>	<p>利 020 水詰め発泡箱包装と比較した雲田気調整フィルム「Xtend」のブロッコリーに対する鮮度保持効果 ○野田智昭¹・加藤桂一²・後藤英司¹(¹北海道総研花・野菜技セ,²(株) 西華産業)</p>	9:30
<p>栽培等(葉根菜) 小澤智美</p> <p>野 050 施肥量、灌水の有無および収穫方法の違いがケール ‘ハイパール’ の収量および品質に及ぼす影響 ○杉山大地¹・東孝明¹・齋藤治¹・中村篤¹・丸山悟¹・春日重光(信州大農学部)</p>	<p>野 068 糖高濃度添加地で培養したタマネギ葉組織のフルクタン生成にみられる品種間差 ○奥聡史¹・前田智雄¹・杉山慶太³・志村華子¹・鈴木卓¹(¹北海道大院農学院,²弘前大農学生命科学部,³農研機構北海道農研)</p>	<p>花 004 緑色の花をつけるサクラの花器官におけるホモオティック遺伝子の発現 ○細川賢人¹・片山寛則²・植松千代美¹(¹大阪市立大院理学研究科附属植物園,²神戸大院農学研究所附属食資源セ)</p>	<p>栽培 白山竜次</p> <p>花 021 高温期における日の入り後からの冷房時間数がバラの開花に及ぼす影響 ○梶原真二¹・石倉聡¹・福島啓吾¹・道園美枝²(¹広島総研農技セ,²農研機構花き研)</p>	<p>利 004 0°C付近で貯蔵したモモ3品種における品質と低温障害発生との品種間差 ○福田文夫¹・荒木克也¹・永易美咲¹・藤本黎¹・森永邦久¹・志木基修²・岡村憲一³・長谷川圭則³・中野龍平¹(¹岡山大院環境生命科学研究科,²レンゴー(株)中央研,³(株) 日本植生グループ本社)</p>	<p>利 021 ストレス処理したブロッコリーにおけるヒートショックプロテイン遺伝子の発現 ○永田雅晴¹・山内直樹²(¹農研機構野菜茶研,²山口大農学部)</p>	9:45
<p>野 051 施肥量の削減が冬キャベツの収量と品質に及ぼす影響 ○村山徹(農研機構東北農研)</p>	<p>育種・遺伝資源(ネギ属) 前田智雄</p> <p>野 069 涙の出ない、辛みのないタマネギの作出と特性解析 ○加藤雅博¹・正村典也¹・正野仁志¹・岡本大作²・阿部知子³・今井真介¹(¹ハウス食品グループ本社(株),²(有) 植物育種研,³理研仁科セ)</p>	<p>遺伝子解析 2 中塚貴司</p> <p>花 005 トレニアの放射相称花変異体における相称性関連遺伝子の発現 ○仁木智哉¹・佐々木克友¹・四方雅仁^{1,3}・鳴海貴子²・西島隆明¹(¹農研機構花き研,²香川大農学部,³筑波大遺伝子実験セ)</p>	<p>花 022 制御環境下における暗期の温度がトルコギキョウ ‘レインホワイト’ の発芽と苗の大きさに及ぼす影響 ○福島啓吾¹・梶原真二¹・石倉聡¹・後藤丹十郎²・福田直子³(¹広島総研農技セ,²岡山大院環境生命科学研究科,³農研機構花き研)</p>	<p>果樹品質・貯蔵 中野龍平</p> <p>利 005 温州みかんの購入と摂取に関する消費者動向調査 ○青島加奈子¹・山家一哲¹・大浦裕二²・河野恵伸³(¹静岡農林技研果樹研セ,²東京農大,³農研機構中央農研)</p>	<p>野 052 ダイコン根の青変症における青色色素形成の前駆物質 ○寺西克倫¹・永田雅晴²・増田大祐³(¹三重大院生物資源学研究所,²農研機構野菜茶研,³石川農林総研セ)</p>	10:00
<p>野 052 葉菜類のセル成型苗における移植時の土壌水分が生育に及ぼす影響 ○高橋徳¹・佐々木英和(農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 070 ニラ新品種 ‘ゆめみどり’ の育成 ○大島一則¹・青木雅子¹・佐藤隆二²・若柳睦子¹・田崎公久¹・生井深(栃木農試)</p>	<p>花 006 トレニアの易変性系統 ‘雀斑’ の自殖後代に生じた変異体 ‘純白雀斑’ ○西島隆明¹・中山真義¹・仁木智哉(農研機構花き研)</p>	<p>花 023 日中高温管理と二酸化炭素施用がアルストロメリアの切り花収量と品質に及ぼす影響 ○藤田純香¹・松田智子¹・橋爪不二夫¹・小堀真珠子²(¹三重農研,²農研機構食総研)</p>	<p>利 006 カンキョウ機能性成分の破骨細胞分化抑制効果の簡易評価 ○藤田純香¹・松田智子¹・橋爪不二夫¹・小堀真珠子²(¹三重農研,²農研機構食総研)</p>	<p>利 023 トマトβ-ガラクトシダーゼ4のミノ酸変異導入による酵素活性の変化 ○近藤辰哉¹・米山将史²・狩野卓也²・阪本龍司³・石丸恵¹(¹近畿大院生物理工学研究所,²近畿大生物理工学部,³大阪大院生命環境科学研究科)</p>	10:15

時間	A会場 C-11 果樹 I	B会場 C-12 果樹 II	C会場 F-11 果樹 III	D会場 F-10 野菜 I	E会場 F-20 野菜 II
10:30	果 007 ニホンナシ交雑実生集団における選抜水準を超える遺伝子型値の成熟期を持つ子の出現率の推定 長澤正士・菅原哲平(秋田果樹試天分場)	果 029 <i>Malus hupehensis</i> における相転換と枝葉の形態との関係 ○高岸香里 ¹ ・守谷(田中)友紀 ² ・押野秀美 ² ・山本俊哉 ² ・和田雅人 ² ・渡邊学 ³ ・小森真男 ¹ (¹ 岩手大農学部, ² 農研機構果樹研, ³ 岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ)	果 052 Genetic relationships among some persimmon rootstocks and their influence on scion tree growth 胡夢珏 ¹ ・張平賢 ¹ ・陳莉 ¹ ・羅正榮 ¹ ・張青林 ^{1,2} ・白武勝裕 ² (¹ 華中農業大園芸林学院, ² 名古屋大院生命農学研究科)	野 007 高温期夜間の冷房、除湿がトマト1段階心養液栽培の裂果発生に及ぼす影響 ○大石直記 ¹ ・二俣翔 ¹ ・守谷栄樹 ² (¹ 静岡農林技研, ² 中部電力(株)エネルギー応用研)	野 030 メロン退緑黄化病抵抗性に連鎖するDNAマーカーの開発 ○川頭洋一 ¹ ・杉山充啓 ¹ ・下村晃一郎 ¹ ・大和陽一 ² ・前田昭一 ² (¹ 農研機構野菜茶研, ² 農研機構九州沖繩農研)
10:45	果 008 ニホンナシの交雑実生集団における3形質(成熟期、果重、糖度)の片側修正ダイアレル分析による一般組合わせ能力(GCA)と特定組合わせ能力(SCA)の推定 ○長澤正士・菅原哲平(秋田果樹試天分場)	ブドウ(栽培管理) 藤井雄一郎 果 030 大粒系ブドウ‘デラウェア’を利用したジベレリン1回処理の検討 ○柳野康行 ^{1,2} ・杉山万里 ¹ ・安田雄治 ¹ ・松本敏一 ³ (¹ 鳥根農技セ, ² 鳥取大院連合農学研究科, ³ 鳥根大生物資源科学部)	カキ・キウイフルーツ(結実生理等) 鉄村琢哉 果 053 カキ品種間におけるCPPU処理による雄花からの両性花誘導と果実生産 ○新川猛 ¹ ・鈴木哲也 ¹ ・西島羽由貴子 ² ・加田弘 ² (¹ 岐阜農技セ, ² 協和発酵バイオ(株))	野 008 未利用資源を活用したバッグカルチャーによる高品質トマト生産技術の開発 ○植田直人 ¹ ・角田真一 ¹ ・篠原信 ² ・大塩貴寛 ³ ・丸尾達 ⁴ (¹ 住友林業㈱筑波研, ² 農研機構野菜茶研, ³ 千葉大健康環境フィールド科学セ, ⁴ 千葉大園芸学研究所)	野 031 メロンの巻きひげ形成を制御する候補遺伝子の同定 ○水野真二 ¹ ・須藤隆 ² ・園田雅俊 ² ・西野栄正 ² ・鈴木秀幸 ³ ・佐藤隆英 ³ ・大泉利勝 ⁴ (¹ 千葉農林総研セ, ² 千葉大院園芸学研究所, ³ かずさDNA研, ⁴ 園芸植物育種研)
11:00	マーカー(ニホンナシ・オウトウ) 太田垣駿吾 果 009 ニホンナシの収穫期に関連するDNAマーカーの検証 ○西尾聡悟 ¹ ・林武司 ² ・山田昌彦 ¹ ・高田教臣 ¹ ・加藤秀憲 ¹ ・山本俊哉 ¹ ・西谷千佳子 ¹ ・齋藤寿広 ¹ (¹ 農研機構果樹研, ² 農研機構中央農研)	果 031 鹿児島県の無加温ハウス栽培におけるブドウ‘ピオーネ’の着色向上と収穫期前進化法 ○坂上陽美 ¹ ・藤川和博 ² ・川田原智之 ¹ ・東明弘 ¹ (¹ 鹿児島農総セ果樹部北薩分場, ² 鹿児島農総セ企画調整部)	果 054 カキ‘平核無’における貼り付け式樹上脱渋の資材の検討 ○山崎安津 ¹ ・義師寺博 ¹ ・岩本一 ² ・東暁史 ¹ ・杉浦裕義 ¹ (¹ 農研機構果樹研, ² 第一包装(株))	栄養生理(トマト) 中野明正 野 009 萼片の切除が中玉トマト果実の水溶性Ca濃度と尻腐れ発生に及ぼす影響 ○大山光男 ¹ ・吉田裕一 ¹ ・Tran Duy Vinh ¹ ・田中義行 ¹ ・安場健一郎 ¹ ・後藤丹十郎 ¹ (岡山大院環境生命科学研究所)	病害・生体活性物質(ワリ科) 西村安代 野 032 キュウリホモブンス根腐病抵抗性検定法の検討と抵抗性カボチャ台木素材の探索 ○下村晃一郎 ¹ ・杉山充啓 ¹ ・川頭洋一 ¹ ・西村範夫 ¹ (農研機構野菜茶研)
11:15	果 010 オウトウの果肉色に関するASPマーカーの開発 ○齋藤裕太郎 ¹ ・安達栄介 ¹ ・池永充伸 ² ・佐藤康一 ¹ (¹ 山形農総研セ園試, ² 北海道総研機構中央農試)	果 032 ブドウ結果枝の非破壊振動法による水分情報の測定 ○小倉弘士 ¹ ・秋元秀美 ¹ ・櫻井直樹 ¹ (広島大院生物園科学研究所)	果 055 ベトナム北部山間農村に分布するカキ属植物の探索 ○神崎真哉 ¹ ・宇都宮直樹 ¹ ・佐藤明彦 ² ・北島宣 ³ ・Tran Thi Hoa ⁴ ・米森敬三 ⁵ (¹ 近畿大農学部, ² 農研機構果樹研, ³ 京都大院農学研究科附属農場, ⁴ ベトナム農業遺伝研究科, ⁵ 京都大院農学研究科)	野 010 Variable susceptibility to BER inductive root condition among tomato cultivars would be determined by stem water potential, fruit xylem bundle development and fruit size ○Rached Moalla ¹ ・鹿内勇佑 ³ ・浅田真由 ³ ・藤原徹 ³ ・松倉千昭 ² ・江面浩 ² ・福田直也 ² (¹ 筑波大院生命環境科学研究科, ² 筑波大生命環境系, ³ 東京大院農学生命科学研究科)	野 033 UV-B照射がキュウリとトマト苗の病害抑制および障害発生に及ぼす影響 ○小林智之 ¹ ・山田真 ² (¹ 福島農総セ, ² パナソニック(株))
11:30		ブドウ(生理障害・遺伝資源) 江角智也 果 033 紫黒色ブドウ‘オーロラブラック’における斑状着色障害について ○村瀬拓也 ¹ ・森永邦久 ¹ ・福田文夫 ¹ ・大飼義裕 ² (¹ 岡山大院環境生命科学研究所, ² 岡山大院自然科学研究所)	果 056 キウイフルーツ‘レインボレド’に適した雄品種‘にじ太郎’の育成とその利用法の検討 ○村上覚 ¹ ・鈴木公威 ¹ ・種石始弘 ¹ (¹ 静岡農技研果樹研セ, ² 静岡病害虫防除所, ³ 静岡農技研)	野 011 カリウムの施用停止期間がトマト植物体中のカリウム分配に及ぼす影響 ○下村奈緒子 ¹ ・塚越寛 ² ・浄閑正史 ¹ ・北条雅章 ² ・丸尾達 ¹ (¹ 千葉大院園芸学研究所, ² 千葉大環境健康フィールド科セ)	野 034 キュウリ果実のアポプラスト中の内生植物ホルモン ○児島清秀 ¹ ・高田真裕香 ¹ (新潟大農学部)
11:45		果 034 北海道内で採集したヤマブドウ果実における遊離糖およびアントシアニン含量の多様性 ○堀川謙太郎 ¹ ・志村華子 ¹ ・鈴木卓 ¹ (北海道大院農)		野 012 カリウム施肥量の違いがミニトマトおよび中玉トマトの果実内カリウム含有量に及ぼす影響 ○青木美歩 ¹ ・塚越寛 ² ・浄閑正史 ³ ・北条雅章 ² ・丸尾達 ³ (¹ 千葉大園芸学部, ² 千葉大環境健康フィールド科セ, ³ 千葉大院園芸学研究所)	

第1日 3月28日(土) 10:30～12:00

F会場 D-23 野菜 III	G会場 D-24 野菜 IV	H会場 G-10 花き I	I会場 G-20 花き II	K会場 D-31 利用 I	L会場 F-31 利用 II	時間
<p>栽培・育種(葉根菜) 福永亜矢子</p> <p>野 053 ダイコン栽培品種におけるアブラナ科野菜根こぶ病抵抗性と化学内容成分特性について ○執行正義^{1,2}・大浦祐徳^{1,*}・田中修平^{1,2}・伊藤真一^{1,2}・平田翔²・三小田崇³・諸岡謙³・山内直樹^{1,2}(¹山口大農学部,²鳥取大院連合農学研究科,³中原採種場(株),[*]福岡田川普及指セ)</p>	<p>野 071 葉ネギの連続刈り取りにおける収量に影響を及ぼす品種特性 ○若生忠幸^{1,2}・山下謙一郎¹・諸岡謙³・平田翔²・Ariyanti Nur Aeni²・原伸年⁴・山内直樹^{2,4}・執行正義^{2,4}(¹農研機構野菜茶研,²鳥取大院連合農学研究科,³中原採種場(株),⁴山口大農学部)</p>	<p>花 007 スカシユリ花被片における突起斑点では <i>LhbHLH2</i> は柔細胞でも発現している ○坂間博子・山岸真澄・堀内和奈・増田清(北海道大院農学研究科)</p>	<p>花 024 発蕾後の温度管理がキク「花秀芳」切り花のデンプンおよびフルクタン含量と頭花形質に及ぼす影響 ○山中正仁・廣田智子・玉木克知・水谷祐一郎・宮谷喜彦・吉田晋弥(兵庫農総セ)</p>	<p>利 007 異なる収穫後温度が「シャインマスカット」のマスカット香および香氣成分含量に及ぼす影響 ○松本光・生駒吉識(農研機構果樹研)</p>	<p>利 024 Morphological and physiological traits of starch granules of local potato varieties in Bangladesh as compared with those of common commercial potato varieties ○西沢隆¹・Tuhin S. Roy²・高木翔太¹・池田健太郎¹・新井孝永¹・李雪¹・奈良一寛³・Md. Mahfuzar Rahman²・Rajesh Chakraborty²・元村佳恵¹(¹山形大農学部,²シエレ・バンガラ農業大,³東京家政学院大現代生活学部)</p>	10:30
<p>野 054 「天王寺蕪」からの形態的異型個体の出現について ○森下正博^{1,*}・難波りん²・渡邊悠二³・森下光恵³・川田睦⁴・山崎基嘉⁵(¹元大阪食とみどり技セ,²天王寺蕪の会,³農家他,⁴(株)ネオベッツ VRC,⁵大阪環農総研,[*]退職)</p>	<p>野 072 別環境下で栽培されたギョウジャニンニク諸系統における形質の比較 ○松岡郁子¹・志村華子¹・篠田浩一²・鈴木卓¹(¹北海道大院農,²農研機構北農研)</p>	<p>花色 河端美之</p> <p>花 008 シンビジウムのアントシアニン生合成制御機構の解析 ○中塚貴司¹・原田健二¹・鈴木智大²・道羅英夫²・大野始¹(¹静岡大院農学研究科,²静岡グリーン科技研)</p>	<p>収穫後生理 湯本弘子</p> <p>花 025 秋色アジサイの萼片における気孔伝導度の増大が切り花の品質に及ぼす影響 北村嘉邦・○加藤ゆかり・安井俊樹・上野祥代(信州大農学部)</p>	<p>利 008 ブルーンにおける品種別の日持ち性と「ベイラー」果実における 1-methylcyclopropene (1-MCP) の効果 ○大畑和也^{1,2}・川上裕也¹・安田雄治¹・板村裕之³(¹島根農技セ,²鳥取大院連合農学研究科,³島根大生物資源科学部)</p>	<p>利 025 シソ科ハーブの抗菌・抗酸化能による耐病性誘導及び抗菌物質の探索 ○山下有希¹・松原陽一²(¹岐阜大院応用生物科学研究科,²岐阜大応用生物科学部)</p>	10:45
<p>野 055 ホウレンソウの品種及び播種時期の違いがルテイン含有量に及ぼす影響 ○大鷲高志¹・鹿野弘¹・高野岩雄¹・渡辺満²(¹宮城農園総研,²農研機構東北農研)</p>		<p>花 009 アジサイの赤色覆輪品種の色素構成と遺伝特性 ○小玉雅晴^{1,2}・田邊雄太¹・野田尚信³・中山真義^{2,3}(¹栃木農試,²筑波大院生命環境科学研究科,³農研機構花き研)</p>	<p>花 026 バラは生け水の EC が上昇すると日持ちが短くなる ○本間義之・外岡慎・貫井秀樹・名越勇樹(静岡農林技研)</p>	<p>利 009 ハイブッシュブルーベリー 19 品種の低温高湿庫と MA 包装による長期貯蔵 ○盛重裕子¹・馬場正¹・山口正己¹・乃万了²・伴琢也²(¹東京農大農学部,²東京農工大農学部)</p>		11:00
<p>野 056 暗期中補光栽培における送風および低カリウム培養液処方が水耕レタスおよびシュンギクのチップバーン発生に及ぼす影響 ○吉田英生¹・小林惟²・宮崎航³・Banphathi Wimonwat⁴・奥島里美²・佐瀬勲紀⁵・福田直也¹(¹筑波大生命環境系,²筑波大生物資源学類,³筑波大院生命環境科学研究科,⁴農研機構野菜茶研,⁵農研機構農工研,⁶日大生物資源科学部)</p>			<p>花 027 界面活性剤の前処理および糖と抗菌剤の後処理がクルクマ「シャローム」の日持ちに及ぼす影響 ○名越勇樹・本間義之・外岡慎・貫井秀樹(静岡農林技研)</p>			11:15
			<p>花 028 ユリ花被の表皮細胞と柔細胞における老化進行の違い ○望月寛子・仁木朋子・市村一雄(農研機構花き研)</p>			11:30
						11:45

時間	A会場 C-11 果樹 I	B会場 C-12 果樹 II	C会場 F-11 果樹 III	D会場 F-10 野菜 I	E会場 F-20 野菜 II
9:00	<p>遺伝子解析 (ブドウ・カキ) 金山喜則</p> <p>果 011 ブドウオリゴDNA マイクロアレイによる着色期の果実における光・低温誘導性遺伝子の探索 ○東暁史・藤井浩・島田武彦・薬師寺博 (農研機構果樹研)</p>	<p>カンキツ (栽培管理等) 野中圭介</p> <p>果 035 ジベレリン処理によるレモンの貯蔵および収穫期間の延長 ○池田行謙 (東京小笠原亜熱帯農セ)</p>	<p>不適合性・放射性物質 野田 (高崎) 剛志</p> <p>果 057 人工培地上でのカンカオウトウ花粉の発芽および花粉管伸長に S-RNase が及ぼす影響 ○松本大生¹・町田義典¹・安達栄介²・平智¹ (1山形大農学部, 2山形農総研セ園試)</p>	<p>生育生理 (トマト) 松尾哲</p> <p>野 013 青赤 LED 下でトマト苗に発生する生理障害の明期終了後遠赤色光照射による抑制効果 ○江口智美・Ricardo Hernández・久保田智恵利 (アリゾナ大農学生命科学部)</p>	<p>花芽分化・栽培 (イチゴ) 金森健一</p> <p>野 035 間欠冷蔵処理における一回目の処理日数がイチゴの花芽分化に及ぼす影響 ○花田惇史・吉田裕一・後藤丹十郎・安場健一郎・田中義行 (岡山大院環境生命科学研究所)</p>
9:15	<p>果 012 ブドウ 'シャインマスカット' 果粒の成熟における植物ホルモンの関与遺伝子の発現解析 ○末廣優加¹・持田圭介²・板村裕之³・江角智也³ (1鳥取大院連合農学研究科, 2鳥根農技セ, 3鳥根大生物資源科学部)</p>	<p>果 036 簡易ひずみセンサ利用によるカンキツの樹体内水分ストレス評価 (第2報) ○菊地毅洋¹・井上久雄¹・越智洋之¹・安西昭裕²・仙波浩雅³ (1愛媛農研果樹研セみかん研, 2愛媛農産園芸課, 3愛媛産技研)</p>	<p>果 058 花粉 F-box 遺伝子の進化様式から示されたサクラ属特異的な自家不適合性機構の成立 ○赤木剛士¹・森本拓也¹・渡辺美佳子¹・田尾龍太郎 (京都大院農学研究科)</p>	<p>野 014 トマト果実の発育に及ぼすシュートヒータの設定温度の影響 ○加納恭平¹・田中孝二郎² (1石川県立大, 2(株)アクトリー)</p>	<p>野 036 間欠冷蔵処理における処理開始日と処理回数がイチゴ 'さちのか' の開花に及ぼす影響 ○東卓弥¹・千賀泰斗¹・堺勇人¹・島津康 (和歌山農試)</p>
9:30	<p>果 013 カキ属における性決定因子の同定: II. OGI/MeGI システムの進化と機作 ○赤木剛士^{1,2}・Isabelle Henry³・田尾龍太郎¹・Luca Comari² (1京都大院農学研究科, 2カリフォルニア大デービス校)</p>	<p>果 037 ハウスミカンにおける加温前環境が花成遺伝子発現と開花に及ぼす影響 ○矢野拓^{1,2}・松原公明¹・西川美美恵³・遠藤朋子³ (1大分農水研, 2九州大院生学環, 3農研機構果樹研)</p>	<p>果 059 放射能汚染された樹園地における土壌中 Cs137 の垂直分布と下方への移動 ○佐藤守¹・阿部和博¹・湯田美菜子¹・大野剛¹・菊永英寿²・高田大輔¹・大機勤²・村松康行² (1福島農総七果樹研, 2学習院大理学部, 3東北大電子光セ, 4東京大院農学生命科学研究科, 5京都大原子炉)</p>	<p>野 015 雨除け栽培トマトの放射状裂果の軽減のためのホルクロルフェニユロンの果房散布の適期 ○佐野大樹¹・飛川光治¹・今西俊介² (1岡山農研, 2農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 037 イチゴ種子繁殖型品種 'よつぼし' の葉齢と地域の違いが長日処理による花成誘導に及ぼす影響 ○井口工¹・森利樹²・北村八祥²・小堀純奈²・今村仁³・鶴山真真¹・西田美沙子⁴・前田ふみ⁵・濱野恵⁶・木村文彦⁷ (1香川農試, 2三重農研, 3農研機構九沖農研, 4山口農総技セ, 5千葉農林総研セ, 6農研機構東北農研, 7北海道・花野菜技セ)</p>
9:45	<p>果 014 カキ品種の複雑な性表現におけるカキ属性決定因子の関与 ○河井崇¹・赤木剛士¹・田尾龍太郎 (京都大院農学研究科)</p>	<p>カンキツ (遺伝育種) 白武勝裕</p> <p>果 038 カンキツ果実形質における遺伝的改良度、遺伝変異および遺伝性の評価 ○今井篤[*]・穉園直史[*]・松本亮司^{**}・高原利雄^{**}・國賀武^{**}・吉岡照高[*]・野中圭介[*]・三谷宣仁[*]・深町浩[*]・山本雅史^{****} (農研機構果樹研, *長崎農技開セ, **退職, ***農研機構近中四農研, ****鹿児島大農学部)</p>	<p>イチゴ・ピワ 尾形凡生</p> <p>果 060 主枝高設樹形イチゴ '辨井ドーフイン' での主枝更新剪定と結果枝水平誘引の併用効果 ○細見彰洋[*]・磯部武志[*]・三輪由佳 (大阪環農水研)</p>	<p>野 016 Variation in inflorescence architecture in F2 population of a cross between compound- and single-truss tomatoes ○鄭煥[*]・河崎実之 (東京大院農学生命科学研究科)</p>	<p>野 038 育苗方法および長日処理が夏秋どり作型におけるイチゴ種子繁殖型品種 'よつぼし' の頂花房出蕾と収量に及ぼす影響 ○木村文彦¹・濱野恵²・福川英司¹ (1北海道花・野菜技セ, 2農研機構東北農研)</p>
10:00	<p>遺伝子解析 (リンゴ) 赤木剛士</p> <p>果 015 花成に関与するリンゴ MADS 遺伝子の解析—シラカバ BpMADS4 を用いて— ○山形拓¹・高田万里子³・花田俊男²・田中守谷友紀²・本多親子²・岩波宏²・小森貞男³・和田雅人² (1岩手大院農学研究科, 2農研機構果樹研, 3岩手大農学部)</p>	<p>果 039 カンキツ育種実生集団における果実形質の環境変異の推定 ○野中圭介[*]・濱田宏子[*]・吉岡照高[*]・今井篤[*]・山田昌彦 (農研機構果樹研)</p>	<p>果 061 イチゴとイヌビワ雑種における交雑不適合体の形態的特徴と交雑不適合性の品種間差 ○杉山万里¹・川上裕也¹・薬師寺博² (1鳥根農技セ, 2農研機構果樹研)</p>	<p>栽培・生理等 (トマト) 加納恭卓</p> <p>野 017 日射量が異なるトマト群落内 LED 補光が果実収量と乾物分配に及ぼす影響 ○彦坂晶子[*]・栃木菜穂美[*]・後藤英司 (千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>栽培 (イチゴ) 北村八祥</p> <p>野 039 イチゴの育苗における暗期中断処理の光強度、光源の違いが花芽分化に及ぼす影響の検討 ○井狩徹¹・河田智明¹・佐々木麻衣¹・竹内陸² (1静岡農林研, 2静岡県庁)</p>
10:15	<p>果 016 リンゴ品種における MdPGI の遺伝子型と果肉の粉質化程度および収穫期の関係 ○森谷茂樹¹・岡田和馬²・國久美由紀²・山本俊哉²・阿部和幸¹ (1農研機構果樹研 (盛岡), 2農研機構果樹研)</p>	<p>クリ・モモ・セイウナシ (遺伝育種) 岩波宏</p> <p>果 040 ニホングリ品種・系統における渋皮剥皮性の遺伝変異 ○高田教臣[*]・西尾聡悟[*]・山田昌彦[*]・澤村豊[*]・佐藤明彦[*]・尾上典之[*]・齋藤寿広 (農研機構果樹研)</p>	<p>果 062 養液栽培法によるイチゴの超密植栽培に関する研究 (第6報) 挿し木条件の違いが挿し木当年の着果、果実品質および新梢内部成分に及ぼす影響 ○西村崇征¹・大川克哉¹・小原均²・近藤悟¹ (1千葉大院園芸学研究所, 2千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>野 018 超微小茎頂分裂組織培養法と in vitro 接木による単為結果性トマトの TYLCV フリー苗作出 ○小枝壮太[*]・滝澤理仁[*]・鍋島朋之[*]・田中友理[*]・北島 宣 (京都大院農学研究科)</p>	<p>野 040 イチゴ高設栽培システムの違いが無育苗栽培法によるイチゴ促成栽培の初期生育と花芽分化に及ぼす影響 ○金森健一¹・山崎敬亮²・松崎朝浩³・内山知二⁴・森川信也⁴・大西亮樹⁵・石津文人¹ (1鳥根農技セ, 2農研機構近中四農研, 3香川農試, 4大阪環水研, 5愛媛農水研)</p>

第2日 3月29日(日) 9:00~10:30

F会場 D-23 野菜 III	G会場 D-24 野菜 IV	H会場 G-10 花き I	I会場 G-20 花き II	K会場 D-31 利用 I	L会場 F-31 利用 II	時間
<p>栽培 (アスパラガス) 甲村浩之</p> <p>野 057 アスパラガスの3重被覆が収量・品質に及ぼす影響 ○井上恵子・古賀武・石松敬章 (福岡農林総試筑後分場)</p> <p>野 058 夏秋期の追加立茎およびかん水制限がアスパラガスの萌芽・貯蔵根糖度および光合成産物の分配に及ぼす影響 ○渡辺慎¹・松尾征徳¹・近藤始彦²・古谷茂貴¹・森脇丈治¹・岡本章秀¹ (農研機構九州沖縄農研,²農研機構作物研)</p> <p>野 059 アスパラガス栽培における土壌水分張力の自動連続計測技術の利用と今後の展望 ○棚井洋介・浦上敦子 (農研機構野菜茶研)</p> <p>野 060 枠板による畝上面幅の違いがアスパラガスの生育に及ぼす影響 (第2報) ○池内隆夫 (香川農試)</p>		<p>品種特性 田淵俊人</p> <p>花 010 中国および日本のジャクヤクの品種発達の歴史 ○細木高志 (島根大生物資源科学部)</p> <p>花 011 The identity of horticulturally important ginger <i>Alpinia zerumbet</i> var. <i>excelsa</i>—its industrial sunny side and conservational dark side ○船越英伸¹・劉淑娟²・児嶋脩³・池田博⁴・王震哲² (¹BRIC, ²台湾師範大生物系, ³北里大理学部, ⁴東大総合博物館)</p> <p>花 012 フローサイトメトリーによるガクアジサイとヤマアジサイの核DNA含量の比較 ○上町達也・柴田彩佳・竹内俊輝 (滋賀県立大環境科学部)</p> <p>花 013 フローサイトメトリーとマイクロマニピュレーションによるユリの雄原細胞の核相解析 ○森永健太¹・佐藤美樹¹・本多健作¹・星野洋一郎²・駒井史訓¹ (¹佐賀大院農学研究科, ²北海道大北方園セ)</p>	<p>組織培養・繁殖 森志郎</p> <p>花 029 セントポーリア周縁キメラ品種において不定芽由来植物でみられる花色分離の品種間差は不定芽形成時の各細胞層の細胞分裂活性に起因する ○本田慶太・鍋島朋之・大野翔・土井元章・細川宗孝 (京都大院農学研究科)</p> <p>花 030 外植片からの再分化を介したキクの周縁キメラ植物の作出 ○間電太郎・佐々木克友・大坪憲弘 (農研機構花き研, 農研機構本部)</p> <p>花 031 エーデルワイスの種子発芽と組織培養について ○城守寛¹・高橋遥風¹・竹田琢馬¹・高橋彩紗¹・南川奈穂¹・小岩弘之² (¹岩手県立水沢高校, ²岩手医科大医学部)</p> <p>花 032 クローンと挿し穂長の違いがイチイの挿し木に及ぼす影響 ○茂木靖和・渡邊仁志 (岐阜森林研)</p> <p>花 034 インビトロにおけるエキザカムの生育・開花に及ぼす支持材料と濃度の影響 ○佐藤諒実・釜屋隆行 (山形県立庄内農業高等学校)</p>	<p>食感評価・貯蔵 馬場正</p> <p>利 010 青果物の新しい肉質食感測定法—天秤型測定装置の開発— ○櫻井直樹・秋元秀美・山崎友 (広島大院生物園科学研究科)</p> <p>利 011 果実肉質の食感や歯触りの機器による新たな評価法 ○山崎友・櫻井直樹・秋元秀美 (広島大院生物園科学研究科)</p> <p>利 012 キウイ果実の内部障害の非破壊評価法 ○秋元秀美¹・中務浩昭²・櫻井直樹¹ (¹広島大院生物園科学研究科, ²(株)フレッシュシステム)</p> <p>利 013 I-MCP 処理および防湿段ボール箱によるカキ「早秋」の果実品質保持技術の開発 ○鈴木哲也¹・新川猛¹・神山真一²・櫻井直樹³ (¹岐阜農技セ, ²岐阜産技セ, ³広島大院生物園科学研究科)</p>		<p>9:00</p> <p>9:15</p> <p>9:30</p> <p>9:45</p>
<p>病害・生理等 (葉根菜) 井上恵子</p> <p>野 061 ハマタマボウキに認められる茎枯病抵抗性について ○頼富亮典¹・中橋知沙²・松元賢³・園田高広⁴・松石貴裕⁵・富吉啓太²・尾崎行生⁵ (¹九州大院生物資源環境科学府, ²九州大農学部, ³九州大熱研セ, ⁴酪農学園大農食環境学群循環農学類, ⁵九州大院農学研究院)</p> <p>野 062 ニンジンの夏まき栽培における播種期が抽苔に及ぼす影響とその品種間差異 ○末貞辰朗・川城英夫・平野幸教・佐藤博之 (全国農業協同組合連合会)</p>		<p>香り・花色 立澤文見</p> <p>花 014 ナデシコ属における切り花用カーネーション品種の香りの特徴 ○岸本久太郎¹・稲本勝彦²・八木雅史¹・山口博康¹・中山真義¹・大久保直実¹ (¹農研機構花き研, ²農研機構東北農研)</p> <p>花 015 黒色系ダリアではタバコ染斑ウイルス様ウイルスの感染により花卉にフラボンが蓄積される ○出口亜由美^{1,2}・細川宗孝¹・立澤文見³・土井元章¹・大野翔¹ (¹京都大院農学研究科, ²日本学術振興会特別研究員DC2, ³岩手大農学部)</p>	<p>インビトロ生育・開花 間電太郎</p> <p>花 033 インビトロにおけるエキザカムの生育・開花に及ぼす通気フィルター有無の影響 ○釜屋隆行・佐藤諒実 (山形県立庄内農業高等学校)</p> <p>花 034 インビトロにおけるエキザカムの生育・開花に及ぼす支持材料と濃度の影響 ○佐藤諒実・釜屋隆行 (山形県立庄内農業高等学校)</p>	<p>非破壊評価・その他 櫻井直樹</p> <p>利 014 タマネギ内部腐敗球の非破壊判別技術の開発 (第2報) デュアルビーム式近赤外スペクトル測定によるタマネギ腐敗球判別精度の向上 ○西野勝¹・黒木信一郎²・出口陽平³・重藤和明³・中野伸一¹・村上和秀¹ (¹兵庫農総セ, ²神戸大院農学研究科, ³(一財)雑質技研)</p> <p>利 015 バラの写真に基づくアンケートによる印象の調査—関東、東海、関西地方間での比較— ○落合正樹¹・柴田真奈美¹・影山舞子¹・荏原温子²・福井博一¹ (¹岐阜大応用生物科学部, ²花・色・デザイン研)</p>		<p>10:00</p> <p>10:15</p>

第2日 3月29日(日) 10:30~12:00

時間	A会場 C-11 果樹 I	B会場 C-11 果樹 II	C会場 F-11 果樹 III	D会場 F-10 野菜 I	E会場 F-20 野菜 II
10:30	<p>果 017 リンゴのカラムナー遺伝子座乗領域における遺伝子発現解析 ○岡田和馬・和田雅人・森谷茂樹・藤井浩・山本俊哉・阿部和幸(農研機構果樹研)</p>	<p>果 041 ほうき性、菊咲きの花モモ新品種「舞飛天」および「白菜天」の育成 ○山口正己¹・八重垣英明²・末貞佑²・安達栄介³・山根崇嘉²・馬場正¹・澤村豊²(¹東京農大農学部,²農研機構果樹研,³山形農総研セ園試)</p>	<p>果 063 種子なしビワ「希房」の着果位置の違いが労働時間、植物成長調整剤処理量、果実品質およびさび症状の発生に及ぼす影響 ○島木康徳¹・佐藤三郎¹・吉田明広^{1,2}・赤山喜一郎¹(¹千葉農林総研セ暖地園研,²千葉安房農事務所)</p>	<p>野 019 簡易なデジタル糖度計で測定したトマト腋芽汁液の Brix 値とトマト生育の関係 ○吉田剛(栃木下都賀農業振興事務所)</p>	<p>野 041 イチゴの果実肥大速度と果実への同化産物転流量の計測 ○和田光生・古川一・岡本陽平・菊池智子・山中長祐(大阪府立大院生命環境科学研究科)</p>
10:45	<p>果 018 カラムナー候補遺伝子による組換えリンゴの作出 ○和田雅人・岡田和馬・森谷茂樹・花田俊男・田中(守谷)友紀・本多親子・岩波宏・阿部和幸(農研機構果樹研)</p>	<p>果 042 セイヨウナシ26品種における果実重の品種間差異 ○水本文洋¹・伊藤祐司¹・山田昌彦²(¹農研機構北海道農研,²農研機構果樹研)</p>	<p>ブルーベリー 鈴木卓 果 064 ブルーベリーおよび日本在来野生種を含めたスノキ属植物8種類間の交雑親和性の評価 ○宮下千枝子^{1,3}・井上栄一²・山田哲也³・荻原勲¹(東京農総研,²茨城大農学部,³東京農大院連合農学研究科)</p>	<p>育種・遺伝資源(トマト) 小枝壮太 野 020 トマトの養液栽培による4段階心栽培での収量および果実糖度の品種間差異 ○松永啓・齊藤猛雄・福岡浩之・山本英司・大山暁男(農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 042 人工光源による補光がイチゴ「越後姫」の収量および品質に及ぼす影響 吉田英生^{1,2}・相川敏之¹・遠藤昌伸¹・岡安賢司²・岩崎達行²(¹新潟農総研園研セ,²岩崎電気(株))、筑波大生命環境系)</p>
11:00	<p>遺伝子解析・マーカー(セイヨウナシ等) 山根久代 果 019 セイヨウナシ果実成長を追ったプロテオーム解析と特定された糖トランスポーターの機能解析 ○川崎智世¹・ロイヤンシェテファン¹・深尾陽一朗²・森本玲奈¹・太田垣駿吾¹・松本省吾¹・白武勝裕¹(¹名古屋大院生命農学研究科,²奈良先端大バイオサイエンス研究科)</p>	<p>ニホンナシ(遺伝資源等) 板井章浩 果 043 フェノール類に着目した東北由来のナシ属遺伝資源の評価 ○家口嵩広¹・野村啓一²・片山寛則¹(¹神戸大院農食資源センター,²神戸大院農学研究科)</p>	<p>果 065 ブルーベリー3品種における収穫労力削減を目的とした房採り収穫の検討 ○鈴木麻友・村上寛・服部憲明・佐々木俊之(静岡農技研果樹研セ)</p>	<p>野 021 トマトの日本品種とオランダ品種の比較(光合成速度と群落環境について) ○菊地聡¹・大島一則¹・東出忠桐²・中野明正²(¹栃木農試,²農研機構野菜茶研)</p>	<p>栽培その他(イチゴ) 和田光生 野 043 イチゴにおける葉柄汁中硝酸イオン濃度の簡易測定方法の比較 ○谷本恵美・磯崎真英・太田雄也・小西信幸(三重農研)</p>
11:15	<p>果 020 改良型ニホンナシマイクロアレイを用いたセイヨウナシの果肉ステージ別遺伝子発現解析 ○太田垣駿吾¹・加藤茉莉¹・牧野治子¹・奈良賢児²・松本省吾¹・西谷千佳子²・寺上伸吾²・清水徳朗²・山本俊哉²・五十鈴川寛司³・白武勝裕¹(¹名古屋大院生命農学研究科,²農研機構果樹研,³山形農総研セ園試)</p>	<p>果 044 自発休眠の程度が異なるニホンナシ系統 CBF 遺伝子上流領域の構造解析 ○今井剛¹・齋藤隆徳^{1,2,3}・伊東明子¹・中島育子¹・森口卓哉^{1,2}(¹農研機構果樹研,²筑波大院生命環境科学研究科,³千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>パッションフルーツ 小原均 果 066 土壌水分の過不足がパッションフルーツの樹体生育および果実品質に及ぼす影響 ○富田温史¹・山本雅史²・島永茂人²(¹鹿児島大院連合農学研究科,²鹿児島大農学部)</p>	<p>野 022 トマト変異体集団の整備と変異体果実代謝情報データの蓄積 ○星川健¹・四方雅仁¹・有泉亨¹・福田直也¹・金山喜則²・久保康隆³・青木考⁴・江面浩¹(¹筑波大生命環境系,²東北大院農学研究科,³岡山大院環境生命科学研究科,⁴大阪府大院生命環境科学研究科)</p>	<p>野 044 イチゴ生果実の香り評価のための香氣成分採取方法の検討 ○大久保直美¹・北村八祥²(¹農研機構花き研,²三重農研)</p>
11:30	<p>果 021 SSR マーカーを用いた愛媛県育成品種の判別について ○奥貞丈博¹・後藤新悟²・吉岡照高²・太田智²・二宮泰造¹・岡本充智¹・清水徳朗²(¹愛媛農研果樹研セみかん研,²農研機構果樹研)</p>	<p>果 045 ニホンナシの果実肥大に及ぼす維管束成長の影響 ○瀬古澤由彦¹・薄井実香²・森脇聡³・寺田康彦³・巨瀬勝美³(¹筑波大院生命環境科学研究科,²筑波大生物資源学類,³筑波大院数理物質科学研究科)</p>	<p>果 067 パッションフルーツの露地栽培における早期開花及び増収のための株吊り下げ栽培の効果 ○橋本真帆¹・須崎徳高¹・市ノ木山浩道¹・中嶋香織^{1,2}・内山知二²・三井友宏³・奥田均⁴(¹三重農研・紀南果樹,²大阪環農水研,³三重中央農改善セ,⁴三重大院生物資源学研究所,⁵三重伊勢農)</p>	<p>野 023 マイクロトム変異誘発集団を利用した耐暑性変異体の選抜と原因遺伝子の絞り込み ○福本庄馬¹・大島早谷加³・愛葉未奈³・星川健²・江面浩²(¹筑波大院生命環境科学研究科,²東海旅客鉄道(株),³筑波大生命環境系)</p>	<p>野 045 イチゴ苗の蒸熱処理による物理的防除法 ○高山智光¹・壇和弘¹・日高功太¹・今村仁¹・曾根一純¹・沖村誠¹・脇田修一²・北山幸次²・前原重信²・柳田裕紹²・國丸謙二³・稲田稔⁴・田尻一裕⁵・坂本豊房⁵・伏原肇⁶・海老原要道⁷(¹農研機構九州沖繩農研,²(株) FTH,³福岡農林総試,⁴佐賀農試研セ,⁵熊本農研セ農園研,⁶(株) ナチュラルステップ,⁷三好アグリテック(株))</p>
11:45	<p>果 022 パインアップルにおける次世代シークエンサーを用いた大規模 SSR マーカー開発 ○奈良賢児¹・寺上伸吾¹・西谷千佳子¹・國久美由紀¹・正田守幸²・竹内誠人³・浦崎直也²・太郎良和彦²・山本俊哉¹(¹農研機構果樹研,²沖繩農研セ,³沖繩農研セ名護)</p>		<p>果 068 新たな仕立て方を用いたパッションフルーツ夏採り栽培の可能性 ○椎木千晴¹・赤山喜一郎¹・米本仁己²(¹千葉農林総研セ暖地園研,²神内南方系果樹研)</p>		<p>野 046 イチゴ電照費用簡易算出ソフトウェアの開発 ○竹岡潤¹・富士原和宏²(¹東京大農学部,²東京大農学生命科学研究科)</p>

第2日 3月29日(日) 10:30～12:00

F会場 D-23 野菜 III	G会場 D-24 野菜 IV	H会場 G-10 花き I	I会場 G-20 花き II	K会場 D-31 利用 I	L会場 F-31 利用 II	時間
<p>野 063 春ウド‘都’と寒ウド‘湖北系2’のF₂系統の休眠性およびGA反応性の評価 ○大槻優華¹・鈴木克彰^{1,2}・鶴沢玲子^{1,3}・宮下千枝子¹・沼尻勝人¹(¹東京農総研,²東京島しょ七八丈,³南多摩農改普セ)</p> <p>野 064 ミシマサイコの省力安定生産に向けたセル育苗の検討 ○山際豊・久松奨(静岡農林研伊研セ)</p>		<p>病害 渋谷健市</p> <p>花 016 Protection of <i>Nicotiana benthamiana</i> plants from PMMoV, PVX, TSWV and CSVD infections by <i>Bougainvillea spectabilis</i> plant extract ○ Iraklis Boubourakas・Munetaka Hosokawa(京都大院農学研究科)</p> <p>花 017 <i>Bougainvillea</i> and <i>Capsicum</i> extracts as disinfectants of <i>Chrysanthemum stunt viroid</i> Iraklis Boubourakas・Munetaka Hosokawa(京都大院農学研究科)</p>	<p>発育生理 山根健治</p> <p>花 035 ササリンドウ系品種‘安代のさわかぜ’の分枝形態 ○齋藤大地¹・日影孝志²・小笠原宜好¹(¹山形大農学部,²八幡平市花き研究開発セ)</p> <p>花 036 リンドウ栽培株における塊茎の発達と越冬芽の発生 ○阿部弘(岩手農研セ)</p>	<p>利 016 タバコ属を用いた異科接木への挑戦 ○野田口理孝^{1,2}・佐藤良勝³・東山哲也^{1,2,3}(¹名古屋大院理学研究科,²JST ERATO東山プロジェクト,³名古屋大トランスフォーマティブ生命分子研)</p> <p>利 017 中国の接ぎ木の歴史 ○久保輝幸(武漢工程大外語学院)</p>		10:30
			<p>花 037 ランタンキュラスの球根養成時および催芽時における糖組成変化 ○村上恭子^{1,2}・竹内小百合¹・森仁志²・鳴海貴子³・深井誠³(¹香川農試,²名古屋大院生命農学研究科,³香川大農学部)</p>			11:00
						11:15
						11:30
						11:45